

## 議 事 次 第

1. 日 時 平成 19年5月7日(月) 10:00~12:00
2. 場 所 学術総合センター特別会議室101・102  
東京都千代田区一ツ橋2-1-2
3. 議 事
  - (1) ヒト受精胚の生殖補助医療研究目的での作成・利用に係る制度的枠組みの検討について
    - ① ヒト受精胚の作成・利用のための配偶子・ヒト受精胚の入手方法について
    - ② ヒト受精胚の作成・利用のための配偶子・ヒト受精胚の提供に係るインフォームド・コンセントのあり方について
  - (2) その他
4. 配付資料
  - 資料1 第9回科学技術・学術審議会生命倫理・安全部会生殖補助医療研究専門委員会／第10回厚生科学審議会科学技術部会ヒト胚研究に関する専門委員会会議事録(案)
  - 資料2 検討事項(たたき台)
  - 資料3-1 検討のためのたたき台(Ⅱ-3. ヒト受精胚の作成・利用のための配偶子・ヒト受精胚の入手方法について)
  - 資料3-2 生殖補助医療目的で採取された未受精卵・非受精卵の取扱いについて
  - 資料3-3 生殖補助医療の流れの例
  - 資料4 「配偶子・ヒト受精胚の提供に係るインフォームド・コンセントのあり方について」の検討にあたっての整理すべき事項
  - 資料5 検討のためのたたき台(Ⅱ-3. ヒト受精胚の作成・利用のための配偶子・ヒト受精胚の提供に係るインフォームド・コンセントのあり方について)
  - 参考1 科学技術・学術審議会生命倫理・安全部会生殖補助医療研究専門委員会名簿
  - 参考2 厚生科学審議会科学技術部会ヒト胚研究に関する専門委員会名簿
  - 参考3 「採卵を受けることはどのくらい負担になりどのようなリスクを伴うのか」(10月30日委員会配布:資料1(石原委員提出資料))
  - 参考4 他の指針等によるインフォームド・コンセントの手続の比較
  - 参考5 厚生労働科学研究費補助金(厚生労働特別研究事業)「ヒト胚研究体制に関する研究」(主任研究者:吉村泰典)分担研究「胚・配偶子提供の際のインフォームド・コンセントの書式設定」(分担研究者:久慈直昭)研究報告書

参考資料 緑色の紙ファイル  
ピンク色の紙ファイル  
水色の紙ファイル